

J A全農いわて いわて純情米選手権
第46回岩手県ミニバスケットボール交歓大会 代表者確認事項

岩手県バスケットボール協会 U12 委員会

1 U12 委員会から

- (1) この大会は児童の健全育成を目的として開催している。勝敗だけにこだわり、選手・監督・父母等の行き過ぎた応援の態度には十分注意すること。
 - ※ JBA インテグリティ委員会からのメッセージ、「クリーン・ザ・ゲーム、リスペクト」～暴力暴言根絶～を目指し、子どもたちの健全育成という観点を絶対に忘れることのないようにしてください。
 - ※JBA U12 カテゴリー部会より示されている「指導行動の指針」を意識して指導してください。
「はげます」「元気づける」「委ねる」「引き出す・導く」「判断させる」「主体性を育てる」
- (2) 競技規則は、2021 ミニバスケットボール競技規則 (20210401) を適用する。また、JBA 発行の「マンツーマンディフェンスの基準規則」を適用し、コミッショナーをおく。
- (3) ゲームエントリーは、大会エントリーの20人の中から15人とする。(メンバー表提出は申込時と変更がある場合のみ本部まで。エントリーの残りの選手は感染予防対策係5名の席の近くでフロアに座って観戦できる。ただし、大声での応援はできない。)
- (4) ユニホームは、原則として組み合わせの番号の若い方が、淡色とする。
- (5) 試合時間が遅れた場合、前試合終了後7分後に試合を開始する。
- (6) ハーフタイムの次試合チームのコート練習はできない。
- (7) 各クォーターの出場メンバーは、第1クォーター開始3分前・第3クォーター開始1分前の主審の笛を合図に、第2・第4クォーターは前クォーター終了後すぐ、オフィシャル席でチェックを受ける。(ゲームをスムーズに進行するために各チームとも協力をお願いします。)
- (8) ゲーム前にコート内で円陣を組むチームは、自チームのハーフコートで行うこと。
- (9) ベンチでは必ずマスク着用。ベンチでの鳴り物は禁止。メガホン・団扇等でたたくことも禁止。また、大声での応援や声をそろえて歌う、リズムを合わせて応援することも自粛願います。
- (10) 選手が体にペイントや文字を書く事を禁止する。(相手のユニホームにつくため)
- (11) 4クォーター終了後、コート上の5人の選手同士の握手は行わない。また、相手ベンチへの挨拶も行わない。
- (12) 公認コーチ有資格者は、必ずコーチ証を身につけ、1名のみが立って指揮を執れる。
- (13) 横断幕は掲示してよい。ただし、スポンサーフラッグ等が隠れるような掲示はしないこと。
- (14) 今大会は、1日目、2日目とも出場チームにオフィシャルを依頼する。1日目は「勝ちチーム」2日目は「負けチーム」が、それぞれ試合を行ったコートの次試合をオフィシャルする。また、TO 担当としてオフィシャル席後ろに、チームスタッフ1名がつくこと。

2 主管協会から

例年の大会よりも感染予防対策のため施設利用の制限、チーム名簿と健康チェックシートの提出、消毒の実施等、遵守すべき事項が多々ありますので、本書及び連絡・厳守事項、会場についての文書などをご確認の上、大会に臨んでください。